

愛谷江護岸工事

悉く失敗に終る

先日の豪雨で鶯水門
約廿間またぐ崩壊

石城郡好間村大字愛谷地内の夏井川より分流して平町外三ヶ村の水田へ灌漑してゐる愛谷江筋は先に縣耕地課の五ヶ年繼續事業として愛谷堰改築と共に同江筋護岸工事を施行され既に愛谷堰と同村川中子間並びに好間川

地下の

サイホン工事は竣工したが竣工僅かに六ヶ月を経過した昨年五月同村關の土地内のコンクリート護岸工事が約三十間位宛二箇所も欠潰して問題とされ縣當局は非常に狼狽した事は既報したがその後同江筋の護岸工事は數ヶ所に龜裂或は欠潰を生じて現在

通水の

用をなさざるまでに至つてをり假に通水するとなれば氾濫して附近の畑は全部冠水する様な始末に關係農民は全く不誠意極まる縣當局の工事を非難してゐるが去る二十六日朝の豪雨で愛谷地内の同江筋より夏井川へ非常排水のために設けられた俗稱鶯水門の高さ十尺以上の間知石護岸箇所が之又約三十間崩壊して

同時に

附近の畑約十坪も川底へ崩れ落ちたので關係部民は對策を講じて

だが衆議院を通過しても貴族院で骨抜きにされるだらうとの説が有力になつて居るばかりでなく中央の大實業家と北海道九州の炭礦會社からの猛運動は當然起るので協會が多額の經費を投

就職難を悲觀し

青春の身劇藥自殺

東京市外荒川沿岸にて

平町播磨小路二四草野廣吉二男操(三)は去る三十日夜十一時頃東京府下南石立郡江北村荒川放水路沿岸に於て劇藥自殺を遂げた操は二年前中央大學獨法豫科三年卒業後東京市役所に勤務してゐたが最近人減しの爲め減首され適當な就職口なきを悲觀の結果らしく屍体は茶毘に附し父廣吉が昨日引取りに上京埋葬した

高師志望が激増

磐中の卒業生が就職難に鑑みて

縣立磐城中學校の來年度の卒業生中就職に不安のない海軍兵學校及經理學校の入學志望者が激増した事は既報の通りであるが此の程高師志望も又激増し既に願書を提出した者は東京廣島を併せて四十名の多きに達してゐるがそれと同時に師範の二部志望の數も可成りの數を占めてゐると

褒賞授與式

七日午後一時に

既報昨日神谷村農事試験場に於て開催された平町外八ヶ村稻作増收品評會は審査の結果一等一人、二等二人



家庭欄

野菜鍋

調理法先づ鶏肉一羽分に水一升位を加へて火にかけ煮詰めて(スープ)を取つてお

明日の天気
北西の風
曇つたり
曇つたり
海上荒れ
模様

當る十二月五日限り
日本一 木村友衛 來る
入場料七十錢 有聲座

平町人事

▲出生
△仲町二〇 當時東京小石川白山御殿中池田トリス長男榮
△古銀治町三一 高萩新太郎氏三女トシ子
△月見町二〇 當時江名町吉田喬二氏二女巴
▲婚姻
△研町四 農吉村ハナ(二四)石城郡田入村大字黒田宇川崎農 小野松次(二五)

眼鏡 トキハヤ
蓄音器 平一

石城政友部會の總會

菅原代議士激勵演説

石城郡政友部會では來る八日午前十時より有聲座に於て總會を開き役員改選を爲し宣言文及決議文を附議するが來春の議會解散を見越して本部特派員代議士菅原傳氏の激勵演説ある由

木村代議士

歓迎會は

有聲座にて

既報歐米視察より歸朝した木村代議士の歓迎會は來る八日午後一時より平町有聲座に於て開催する事に決定

縣道の改修

促進方陳情

平、三坂間の縣道の改修については一昨年來關係町村民から縣に請願したが未だ具體的改修を見ないので三日更に石城郡澤渡村々民はこれが促進方の陳情書を縣に提出した

募集

文藝其他投稿を募集します

木村代議士

歸朝歓迎會

一日時 十二月八日午後一時
一、場所 有聲座
一、會費 五十錢

右開催仕候間御出席願上候

發起人